

県産農林水産物の放射性物質検査結果概要 (平成24年4月～平成25年3月公表分)

宮城県農林水産部食産業振興課

原子力災害特別措置法第20条第3項の規定に基づき宮城県知事に依頼された「農畜水産物等の放射性物質検査について」（平成24年3月12日付け食安発0312第7号（平成24年7月12日付け食安発第0712第1号）厚生労働省医薬食品局食品安全部長通知）に則り、県産農林水産物の放射性物質検査を実施した。

1 精密検査結果

(1) 目的

ゲルマニウム半導体検出器により、定期検査（毎週定期的に実施する検査）及び確認検査（県が実施した簡易検査において精密検査の実施の目安を超過したものの検査）を実施し、全県のモニタリングを行った。

(2) 検査結果概要

県産農林水産物（穀類及び肉用牛を除く。）3,477点（277品目）を検査した結果、基準値以下が3,364点（96.8%）、基準値超過が113点（3.2%）であった。

基準値超過の内訳は、農産物1点（1品目）、林産物46点（9品目）、水産物66点（11品目）で、畜産物（原乳）は全て基準値以下であった。

なお、生産管理を行っていない自然採取のきのこ類や山菜類を林産物として計上しているため、林産物の基準値超過割合が高くなっている。

<基準値100Bq/kg>

区分	検査品目	検査点数	基準値以下(上段:点数, 下段:割合(%))					基準値超過(上段:点数, 下段:割合(%))			
			ND	ND～ 25Bq/kg	26～ 50Bq/kg	51～ 100Bq/kg	計	101～ 200Bq/kg	201～ 500Bq/kg	500Bq/kg超	計
農産物	76	644	604	28	5	6	643	1	-	-	1
			93.8	4.3	0.8	0.9	99.8	0.2	-	-	0.2
林産物	32	195	52	19	15	63	149	32	11	3	46
			26.7	9.7	7.7	32.3	76.4	16.4	5.6	1.5	23.6
水産物	167	2,406	729	1178	284	149	2,340	39	20	7	66
			30.3	49.0	11.8	6.2	97.3	1.6	0.8	0.3	2.7
合計	275	3,245	1,385	1225	304	218	3,132	72	31	10	113
			42.7	37.8	9.4	6.7	96.5	2.2	1.0	0.3	3.5

<基準値50Bq/kg>

区分	検査品目	検査点数	基準値以下(上段:点数, 下段:割合(%))				基準値超過(上段:点数, 下段:割合(%))				
			ND	ND～ 10Bq/kg	11～ 25Bq/kg	26～ 50Bq/kg	計	50～ 100Bq/kg	101～ 250Bq/kg	250Bq/kg超	計
畜産物 (原乳)	1	229	220	9	-	-	229	-	-	-	-
			96.1	3.9	-	-	100.0	-	-	-	-

<基準値10Bq/kg>

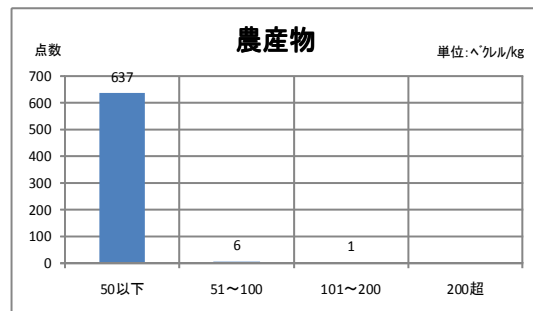
区分	検査品目	検査点数	基準値以下(上段:点数, 下段:割合(%))				基準値超過(上段:点数, 下段:割合(%))				
			ND	ND～ 2.5Bq/kg	2.6～ 5Bq/kg	5.1～ 10Bq/kg	計	11～ 20Bq/kg	21～ 50Bq/kg	50Bq/kg超	計
農産物 (茶(飲用))	1	3	-	1	1	1	3	-	-	-	-
			-	33.3	33.3	33.3	100.0	-	-	-	-
合計	277	3,477	-	-	-	-	3,364	-	-	-	113
			-	-	-	-	96.8	-	-	-	3.2

(3) 種別毎の検査結果

① 農産物の状況 ※茶を除く

<基準値100ベクレル/kg>

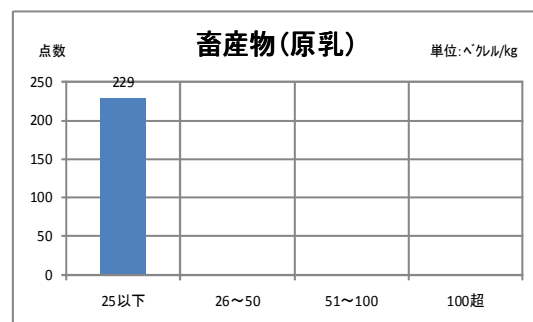
- 644点（76品目）を検査
- 基準値以下が643点（99.8%）
- 基準値超過はブルーベリー1点（0.2%）
- 濃度別分布では、50ベクレル/kg以下が637点（全体の98.9%），51～100ベクレル/kgが6点（0.9%），101～200ベクレル/kgが1点（0.2%）
- 農産物のうち穀類（米，大豆）については，別途，出荷前検査を実施



② 畜産物（原乳）の状況

<基準値50ベクレル/kg>

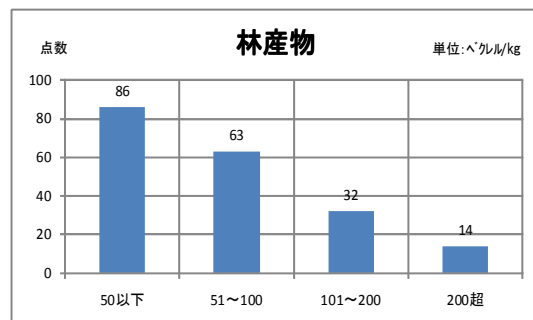
- 229点（1品目）を検査
- 全て基準値以下
- 濃度別分布では全て25ベクレル/kg以下
- 畜産物のうち肉用牛については，平成23年8月19日以降，別途，出荷前に全頭検査を実施



③ 林産物の状況

<基準値100ベクレル/kg>

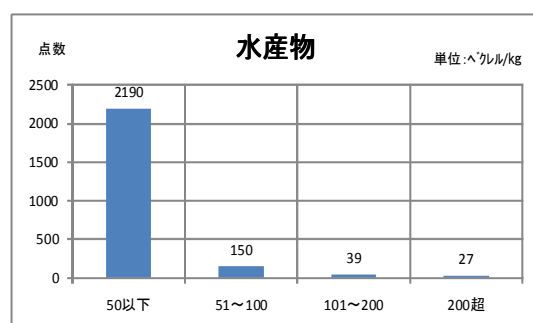
- 195点（32品目）を検査
- 基準値以下が149点（76.4%）
- 基準値超過は，おおいちょうたけ1点，くさそてつ（こごみ）5点，原木しいたけ（露地）23点，原木なめこ1点，こしあぶら7点，ぜんまい3点，たけのこ4点，たらのめ1点，ならたけ1点の9品目46点（23.6%）
- 濃度別分布では，50ベクレル/kg以下が86点（全体の44.1%），51～100ベクレル/kgが63点（32.3%），101～200ベクレル/kgが32点（16.4%），200ベクレル/kg超が14点（7.2%）
- 最高値は，原木しいたけ（露地）の680ベクレル/kg



④ 水産物の状況

<基準値100ベクレル/kg>

- 2,406点（167点）を検査
- 基準値以下が2,340点（97.3%）
- 基準値超過は，イシガレイ1点，クロダイ10点，スズキ13点，ヒガンブグ2点，ヒラメ4点，マダラ（成魚）1点，アユ（天然）1点，イワナ（天然）23点，ウグイ5点，ウナギ（天然）1点，ヤマメ（天然）5点の11品目66点（2.7%）



○濃度別分布では、50ベクレル/kg以下が2,190点（全体の91.0%）、51～100ベクレル/kgが150点（6.2%）、101～200ベクレル/kgが39点（1.6%）、200ベクレル/kg超が27点（1.1%）

○最高値は、クロダイの3,300ベクレル/kg

3 簡易（スクリーニング）検査結果

(1) 目的

精密検査の補完として、県の各合同庁舎等に配置したNaIシンチレーション検出器により、圏域毎のモニタリングを実施した。

(2) 検査結果概要

県産農林産物3,302点（233品目）を検査した結果、精密検査の実施の目安である50ベクレル/kg（基準値の1/2）を超過したのは、農産物4点（3品目：乾燥ヤーコン葉、ブルーベリー、小豆）、林産物122点（25品目：うど、うわばみそう（みず）、うわばみそうの実、おおいちょうたけ、菌床まいたけ、くさそてつ（こごみ）、原木しいたけ（施設）、原木しいたけ（露地）、原木なめこ、原木ひらたけ、原木ぶなはりたけ、原木まいたけ、こしあぶら、じねんじょ、ぜんまい、たけのこ、たらめ、ならたけ、ねまがりたけ、はないかだ、葉わさび、ふきのとう、またたび、わらび（施設）、わらび（野生・露地））の合計126点（全体の割合は3.8%）で、3,176点（全体の割合は96.2%）は精密検査の実施の目安以内であった。

【簡易検査結果】

H24.4～H25.3月分

種別	検査品目計	検査点数計	内 訳				
			精密検査の実施の目安以内		精密検査の実施の目安超過		
			点数	割合	点数	品目	
農産物	157	2,773	2,769	99.9%	4	0.1%	乾燥ヤーコン(葉)、ブルーベリー、小豆
林産物	76	529	407	76.9%	122	23.1%	うど、うわばみそう(みず)、うわばみそうの実、おおいちょうたけ、菌床まいたけ、くさそてつ(こごみ)、原木しいたけ(施設)、原木しいたけ(露地)、原木なめこ、原木ひらたけ、原木ぶなはりたけ、原木まいたけ、こしあぶら、じねんじょ、ぜんまい、たけのこ、たらめ、ならたけ、ねまがりたけ、はないかだ、葉わさび、ふきのとう、またたび、わらび(施設)、わらび(野生・露地)
計	233	3,302	3,176	96.2%	126	3.8%	

